

公共施設の利便性を！ 誰もが安心な外出を！



日本共産党湖南省議員団 ● 松井 けい子 議員

公共施設予約システム導入後の利用状況は

答 導入前と比較して約8%の増加です。

問 給食センターは建設当初から修繕を繰り返し、今後、老朽化で点検・メンテナンスは不可欠。学校の長期休みにも給食提供が必要な保育園分を自園給食に変更する考えは。

答 給食提供が難しくなるなど不都合が生じる恐れが想定される際、教育部と連携・協議し、公立園の給食提供の方向性を定めます。

問 旧耐震基準の下田こども園・石部保育園は建て替え計画があり給食設備を整えられるのでは。

答 将来の課題ということで、現段階は、現行のままで。

シニアカーで安心して外出できるように歩道の段差解消を

答 安全で安心して利

用できる道路整備には、相当な期間と予算が必要。まずは新規路線の整備や改良に併せて歩道整備を実施、駅前など公共交通利用区域の整備を進めます。

問 庁舎などの施設でシニアカーの利用は。

答 歩行者扱いとなりますので、可能ですが、エレベーターの利用は、シニアカーの大きさにより、利用できない場合もあるので各施設に問い合わせて下さい。

任意のマイナンバーカード、マイナ保険証は

マイナンバーカードの交付率	78.98%
国民健康保険	
マイナ保険証の登録者数	61.39%
マイナ保険証の利用率	11.87%
後期高齢者医療保険	
マイナ保険証の登録者数	59.68%
マイナ保険証の利用率	8.66%

会計年度任用職員の有給の生理休暇の適用は

答 健康と働きやすさを考え、他自治体の事例を調査します。

カスタマーハラスメントについて



会派 きずな ● 奥村 幹郎 議員

カスタマーハラスメント(悪質クレーム)に対する認識は

答 通常のクレームとは異なり、働く人の尊厳を傷つけたり、企業活動を阻害する著しい迷惑行為であります。

現状の把握は

答 市内の企業に対する悪質クレームにつきまして、本市は特にその内容や件数などの状況は、把握していません。しかし、市内の企業、特に消費者と直接対応されるサービス業などでは、一定数有るものと考えられます。

備えは

答 厚生労働省において同マニュアルの中で、顧客などからの著しい迷惑行為に対し、事業主が取り組むべき対策として、基本方針の策定や従業員への周知・啓発、相談対応体制の整備などが明示されて

おります。

湖南省では今年12月の「企業向け人権研修」において『カスタマーハラスメント』を題材にした講演を予定しております。

啓発や社会教育は

答 企業や事業者に対し、悪質クレーム対策に重要性を啓発していくとともに、関係部局と連携し消費者及び社会全体への啓発にも努めてまいります。

湖南省職員等へのサポート体制や防止策は

答 悪質クレームに対しては毅然とした態度で応じることが不可欠であり、通話・会話の記録をとる、危機管理・防災課の交通・防犯係の特定の職員に負担がかからないよう複数職員対応するなど相談できる体制に努めています。